

社 会

- 1 開始の合図があるまで問題用紙・解答用紙にふれないでください。
- 2 開始の合図があったら、最初に問題用紙6ページ、解答用紙1枚を確認してください。
- 3 解答用紙に受験番号と氏名を記入してから始めてください。
- 4 問題についての質問は受け付けません。印刷のはっきりしないところや用事がある時は声を出さずに手をあげてください。
- 5 文字は正確に、ていねいに書いてください。
- 6 問題用紙は回収しません。
- 7 筆記用具の貸し借りはしないでください。
- 8 試験時間は理科・社会あわせて50分です。終了5分前になったら知らせます。どちらから先に解答してもかまいません。
- 9 答案を書き終わっても座席からはなれないでください。
- 10 **2**の地形図はこの表紙の裏に印刷してあります。

これは **2** の地形図です。





1 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

戦国時代には日本各地で勢力争いの合戦が行われ、民衆もたくさんかかわって、社会は大きく変化しました。そのような中、1549年、アジアで布教していたイエズス会の宣教師（あ）が、キリスト教を伝えるために日本にやって来ました。（あ）は鹿児島、山口、京都、大分などで布教し、2年余りで日本を去りましたが、その後も他の宣教師が布教に努めました。①九州の多くの大名はキリスト教徒を保護しました。宣教師たちは長崎や大分、京都などの各地に、教会、修道院、学校、病院、孤児院などを建設し、布教や慈善事業を行いました。そのため、キリスト教の信仰は民衆の間に広まりました。

戦国大名の②織田信長は、仏教の僧侶たちが墮落していると考えて、キリスト教の宣教師を優遇しました。それに対して、豊臣秀吉は九州を従えた後、長崎の土地がイエズス会に寄付されていることを知り、バテレン追放令を出して宣教師の国外追放を命じました。しかし、宣教師の一部は日本にとどまって③南蛮貿易を続け、布教活動もしたためキリスト教徒は増加していきました。

江戸時代には、日本船の渡航を認める許可状を発行する（い）貿易が行われるようになり、（い）貿易の利益のため、徳川家康はキリスト教の布教を黙認しました。そのため、信仰が全国に広まっていきました。ところが、徳川幕府は1612年に幕府の領地に禁教令をだし、キリスト教徒迫害を開始したのです。神への信仰を領主への忠義よりも重んじるキリスト教の教えが、幕府の考えに反していたためです。さらに翌年、全国に禁教令を広げました。1635年、第三代将軍（う）は日本人の海外渡航を全面的に禁止して（い）貿易を停止するとともに、海外に住む日本人の帰国もいっさい禁止しました。そして、長崎の町中に住んでいたポルトガル人を④出島に移し、1639年に来航を禁止しました。その間、1637年にはキリスト教徒への迫害や、重い年貢の取り立てに苦しんだ島原や天草の人々が⑤16歳の少年を大将として⑥島原・天草の乱をおこしました。

- (1) 文中の（ あ ）～（ う ）にあてはまる言葉を答えなさい。
- (2) 下線部①について、九州の大名は、なぜキリスト教徒を保護したのか、説明しなさい。
- (3) 下線部②について、織田信長が行ったことを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 佐渡金山、石見^{いわみ}銀山を開発した。
- イ ものさしや米をはかるますを統一した。
- ウ 城下に楽市楽座の政策をとり、商人を招いた。
- エ 農民や寺社から刀や鉄砲を取り上げた。

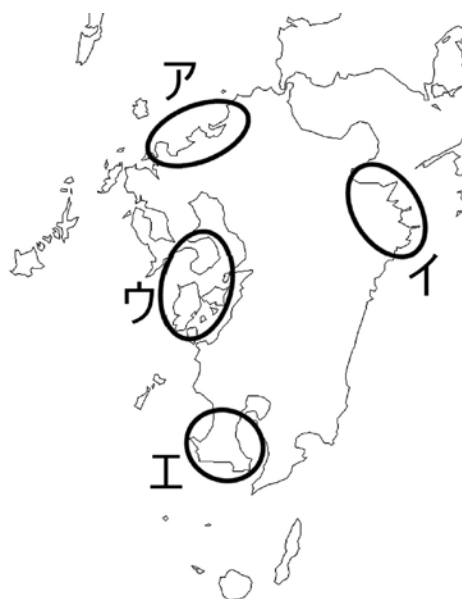
- (4) 下線部③について、この貿易における日本からの主な輸出品、輸入品の組み合わせを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 輸出品 銀 ・ 輸入品 生糸
- イ 輸出品 米 ・ 輸入品 砂糖
- ウ 輸出品 刀 ・ 輸入品 時計
- エ 輸出品 塩 ・ 輸入品 銅銭

- (5) 下線部④について、この後、ポルトガル人がいなくなった江戸時代の出島はどのようになっていったのか、説明しなさい。

- (6) 下線部⑤について、この人物の名前を答えなさい。

- (7) 下線部⑥について、この場所を次の地図のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。



2 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

山梨県の南アルプス市は、2003年に複数の町村が合併してできた比較的新しい市で、市の名称に片仮名が使用されている全国でも珍しい自治体です。南アルプスとは、ヨーロッパのアルプス山脈になぞらえて日本の高く険しい山々を「日本アルプス」と呼び、そのなかでも南に位置する（あ）山脈のことを指します。

南アルプス市内とその周辺の市を流れる釜無川やその支流である御勅使川は、険しい南アルプスから流れ出す急流河川であり、古くからたびたび氾濫を起こして流路を変えてきました。そして、そこに暮らす人々はたび重なる①水害に悩まされてきました。

そこで甲斐国を治めていた戦国武将の武田信玄は、1542年頃から両河川の治水事業に取り組み始めました。信玄は、御勅使川の流路を直線的に安定させる「石積出」や、川を分流させ水の勢いを弱めるための「将棋頭」を築きました。さらに釜無川との合流点の「高岩」に流れを当てることで流れの勢いを弱め、「高岩」の下流に断続的な堤防である「信玄堤」を築くことで弱まった流れを受け止め、洪水を防ごうとしました。この事業により、洪水被害は緩和され、その後の農業生産の安定化に役立ったとされています。また、地形図を見ると現在でも、信玄のつくった治水設備の一部が残されていることがわかります。

南アルプス市は、農業が盛んな地域でもあります。地形図のなかの御勅使川の川沿いや有野には果樹園が広がっていますが、ここでは主に（い）の栽培が行われています。この果樹は南アルプス市の「市の木」にも指定されており、また2018年の農林水産省の調べでは福島県や長野県でも（い）の生産が盛んでした。こうした果樹の栽培は、②水がしみ込みやすい土壌が向いています。また、③雨が多いと病気になりやすく、逆に雨が適度に少ないと甘さが増すということもあり、南アルプス市では自然条件を活かしながら果樹栽培を行っています。



【写真1 南アルプスから流れ出す御勅使川】



【写真2 将棋頭】

(1) 文中の（ あ ）、（ い ）にあてはまる言葉を答えなさい。

(2) 下線部①について、近年は洪水などの災害から身を守るために、地方自治体から、災害が起きた際にどの地域に被害がおよぶかといった予測や避難場所の情報などをとりまとめた地図が多く発行されています。この地図を何というか答えなさい。

(3) 地図を見て読み取れることを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 富士電機工場よりも宮入バルブ工場の方が、標高が高いところにある。

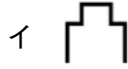
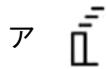
イ 地図中の地点Yから最短経路で韮崎市の特別支援学校に向かうときには、消防署の前を通過する。

ウ 築山には針葉樹林が見られるが、それ以外の樹木は見られない。

エ 地図中の地点Xと地点Zの高低差は約45mである。

(4) 地図中のXから石積出までの長さを25000分の1の地形図上で測ってみると8cmでした。実際の距離は何mですか。

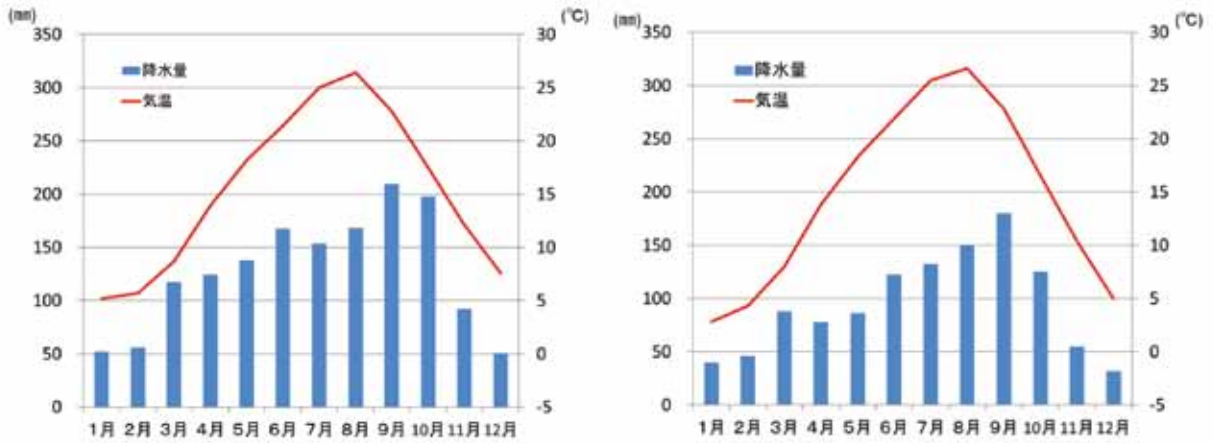
(5) 地図記号は、地図を読むために必要な情報をわかりやすいデザインで表現したものです。自然災害が多発するなかで、令和元年には新たに自然災害伝承碑という地図記号が誕生しました。自然災害伝承碑の地図記号を、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。



(6) 新たな地図記号が登場する一方で、削除された地図記号もあります。山梨県の果樹園が広がる地域には、かつては桑畑（）が広がっていましたが、現在はあまり見られなくなり桑畑の地図記号も削除されてしまいました。なぜ桑畑が減ってしまったのか理由を説明しなさい。

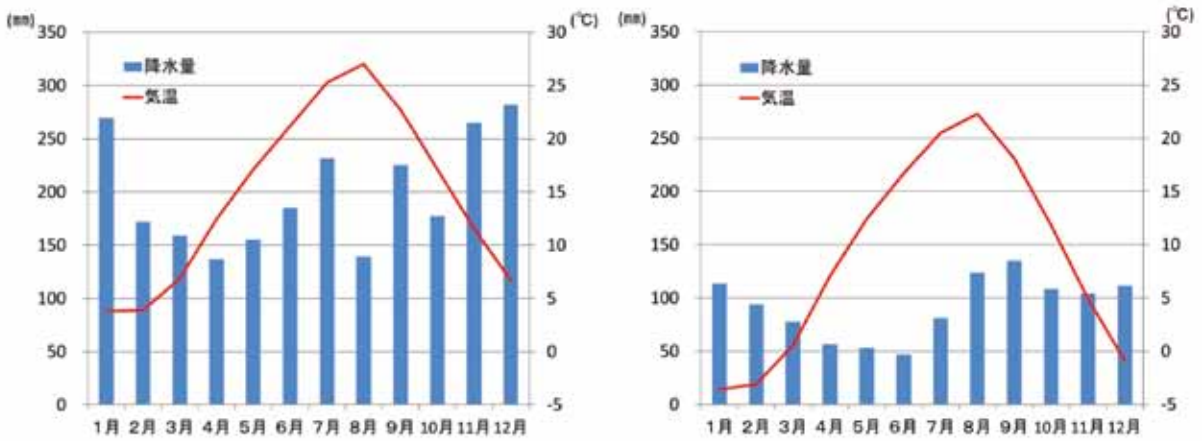
(7) 下線部②について、御勅使川が山間部から流れ出す地域は、水がしみこみやすい土壌が広がっています。その理由を説明しなさい。

- (8) 下線部③について、次の図は甲府、東京、金沢、札幌の4つの都市における各月の平均気温と月降水量をグラフにしたものです。ア～エの中から甲府にあてはまるものを一つ選び、記号で答えなさい。



ア

イ



ウ

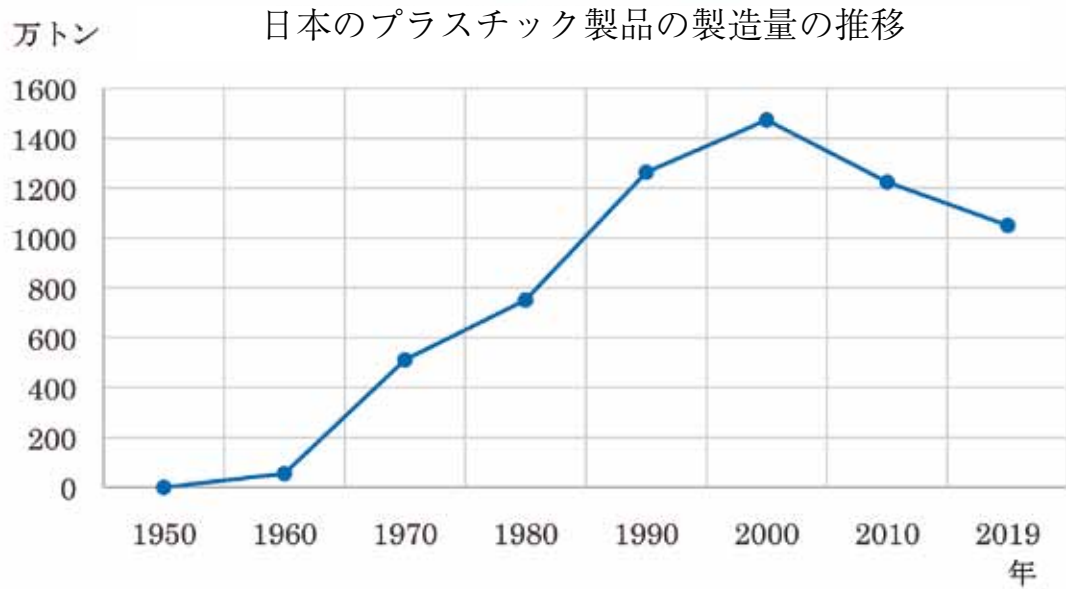
エ

「地理データファイル 2019 年度版」より作成

【図 4 都市の月平均気温と月降水量（1981-2010 年の平均値）】

3

次のグラフは日本のプラスチック製品の製造量の推移です。なぜ、プラスチック製品を減らさなければならないのですか。プラスチックの特性と人間への影響について、それぞれ答えなさい。



「化学工業統計年報」より作成